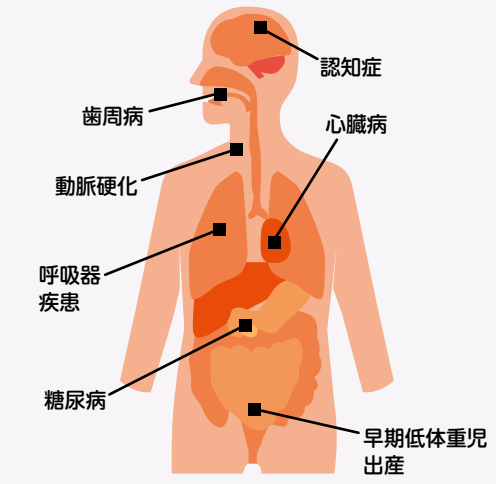


歯周病検診のお知らせ

歯周病は歯を失う原因の第1位

中高年の8割以上が歯周病になっています。歯を失う主な原因になっているほか、全身のさまざまな病気にも関わっています。



出展: 沖縄県、(一社) 沖縄県歯科医師会

検診を受けて、歯周病から歯やからだを守るりん♪



お問い合わせ ☎ 健康保険課 保健予防係 098-911-9163

詳細

健診内容 … 歯ぐきの状態、歯周ポケット、口の中全体の健康状態
対象者 … 20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳 (令和9年3月31日時点)
自己負担額 … 1,000円 (町からの補助金は 4,520 円)
※生活保護受給の方は無料。被保護証明書をご準備ください。
※治療する場合は別途必要です。

期 間 … 令和9年3月31日まで

◆指定医療機関(要予約)

	歯科医院名	住所	TEL
1	あらかわ歯科	西原町字我謝241-66	098-944-1555
2	平良歯科クリニック	西原町字小那覇639	098-945-7748
3	アドベンチストメディカルセンター	西原町字幸地868	098-946-2834
4	さわふじ歯科クリニック	西原町字呉屋93-1	098-946-5188
5	伊熊歯科	西原町字呉屋108-2	098-944-3669
6	サンユー歯科	西原町字小橋川154-5-1F	098-944-6990

国保加入者
(40～70歳)

20～30歳の方

(国保以外の)
40～70歳の方

検診には受診券が必要です。お持ちでない方は、QRコードから申請または、下記までご連絡ください。

【歯周】と記載がある方が対象です

〈受診券発行〉

認知症カフェ

にしまーるの由来

認知症の方やその家族、地域の方々や専門家が相互に共有、理解しあえる場として、誰もが気軽に繋がれる場所。「にしまーる」と「ゆいまーる」を掛け合わせて作りました。



ゆんたく広場 にしまーる 9月のご案内

テーマ 手工芸part3 ～9月は認知症月間です～

9月になりましたね!9月は『認知症月間』、そして9月21日は『世界アルツハイマーデー』などをご存知ですか?
手工芸で脳を活性化させながら、日々の生活のことや認知症についてなど、お気軽にゆんたくしてみませんか?
ご参加お待ちしております。

参加
無料

■日時: 9月9日(水) 午後2時～午後4時
■場所: いいあんべ一家 (中央公民館となり)



※イラストはイメージです

お問い合わせ ☎ 地域包括支援センター 098-882-0117

協力型バスレーン実証実験のお知らせ

「交通渋滞の解消」、「バスの定時性・速達性の確保」に向け、本実証実験を行います。皆様のご理解・ご協力をお願いします。

- 期間: 令和8年11月2日～令和9年3月31日(平日 午前6時～午後10時)
- 区間: 那覇市(久茂地)～沖縄市(胡屋)、宜野湾市(伊佐)～北谷町(桑江)
- お問い合わせ: 沖縄県企画部交通戦略推進課 098-894-2616



困ったら一人で悩まずお気軽に行政相談を!

9月1日～10月31日は「行政相談月間」です

相談内容

医療保険・年金、社会福祉、雇用、交通安全、道路、戸籍、道路、環境衛生、登記など
行政相談委員が相談に応じています。相談は無料・秘密厳守です。

○国民と行政を結ぶホットライン

沖縄行政評価事務所 きくみみ沖縄 TEL: 098-867-1100(行政苦情 110 番)
※休日、祝日及び平日の午後 4 時 15 分～翌日午前 9 時は留守番電話で対応



西原町の行政相談委員は、新垣朝憲さんです。(総務大臣委嘱) ▶

お問い合わせ ☎ 総務課 秘書係 098-945-5011

9月15日～9月21日は「老人週間」です。

老人福祉法では毎年9月15日は「老人の日」、またこの日から21日までの7日間を「老人週間」と定めています。そのため、高齢者の人権尊重を推進するため人権擁護パネル展を実施します。ぜひ、足を運んでください。

【期間】9月15日(火)～9月18日(金) 【場所】西原町役場町民広場

お問い合わせ ☎ 総務課 秘書係 098-945-5011

文化財コラム

愛称がある西原の坂道

うちなーぐちで「坂」のことを「ひら」、または「びら」と呼ばれます。西原町内の、愛称で呼ばれる坂道をいくつか紹介します。

1. 徳佐田の「グテービラ」

徳佐田には「グテービラ」と呼ばれる坂がある。

この坂について、西原町史では「昔、首里から石嶺を経て徳佐田を通り、南上原、中城城への里道があった。その里道は徳佐田から棚原へ抜ける途中、急な坂道になっている。かつて、盃を持ったまま駕籠に乗った王様が、駕籠かつぎたちに、盃の酒がこぼれないように坂道を登るよう命じた。命令をされた駕籠かつぎたちは、その坂で非常にグテー(体力)を消耗したので、この坂をグテービラ(坂)と呼ぶようになった」と紹介している。

2. 池田の「デチンタビラ」、 「トーフグービラ(豆腐小坂)」、「ハナブサマガヤー」

デチンタビラとは、桃原から池田を経て首里弁ヶ嶽まで続く坂道のこと。

この坂は、中城間切渡口村から首里までの旧街道にあたるウチャタイミチ(御茶多理道)の一部で、幅三間(約5メートル40センチ)ほどの道であった。この道筋の池田交差点から首里無線中継所付近までの約600メートルの急こう配の坂道がトーフグービラと呼ばれている。トーフグービラの土質はクチャ(泥岩)であるため、土が乾くとまるで豆腐を小さく角切りしたように亀裂が生じることから、名付けられた。

当時、池田から首里へ抜ける唯一の道で、西原や中城の人々が首里へ野菜や魚、塩などを売りに行くために利用していた。しかし、あまりにも急坂なため、池田を抜ける迂回路の工事が行われ、明治36年に開通した。その道は、現在の県道155号線にあたり、工事を担当した中頭郡役所書記の花房良貞にちなんで「ハナブサマガヤー」と呼ばれている。

3. 翁長の「ナチジンビラ(今帰仁坂)」

首里から西原、中城へかけての歴史の道 中頭方東海道の途中にある幸地グスクから坂田ハイツ内を通り坂田小学校までの坂道は「ナチジンビラ」と呼ばれている。グスク時代、幸地グスクは「幸地熱田子」が治めていた。熱田子は津記武多グスクの津記武多按司とその嫁をめぐる争い、一族を滅ぼした。津記武多按司と親しかった今帰仁按司は、敵討ちとして熱田子を抑えるが、翁長村の北山で返り討ちにあってしまう。その後、熱田子は今帰仁按司の家臣たちによって討ち亡ぼされる。その時、今帰仁の家臣が大軍を率いて幸地グスクへ向かった坂道がナチジンビラ(今帰仁坂)と呼ばれるようになった。

西原町内には、地域に愛され、愛称がつけられた道が多く残されています。

次世代のこどもたちへ語り継ぎ、残していきたいものです。家の近くに愛称のついた道などの情報がありましたら、文化財係までお寄せください。

参考文献 西原町史第4巻 資料編3「西原の民俗」
『球陽』外巻「遺老説伝」



ウチャタイミチ(字桃原から池田方面)

お問い合わせ ☎ 文化課 文化財係 098-944-4998